

足利市地図



首都圏からの主なアクセス

東京駅 JR東北新幹線 40分 JR小山駅 JR両毛線 35分 JR足利駅	浅草駅 東武スカイツリーライン 特急りょうもう 75分 足利市駅
--	---

足利市内宿泊施設

中央地域 ニューミヤコホテル本館 〒326-0821 南町4254-2 Tel.0284-71-3333 ニューミヤコホテル別館 〒326-0822 田中町634 Tel.0284-72-3333 ホテル高雄 〒326-0053 伊勢町3-8-5 Tel.0284-42-1121 足利タウンホテル 〒326-0814 通2丁目2623 Tel.0284-21-4114 ビジネスホテルニュー大栄 〒326-0826 借宿町281-12 Tel.0284-73-0027	Hotel R9 The Yard 足利駅西 〒326-0814 通2丁目9-4 Tel.0284-22-3147 ホテルわかさ 〒326-0812 大門通2374-2 Tel.0284-44-5353 ホテルルートイン足利駅前 〒326-0814 通1丁目2688-1 Tel.0284-40-1300 東横イン栃木足利駅北口 〒326-0053 伊勢町1-1-6 Tel.0284-40-1045
西部地域 地蔵の湯 東葉館 〒326-0143 葉鹿町1981 Tel.0284-62-0136 北部地域 蔵華園 〒326-0068 月谷町8-1 Tel.0284-41-2338	南部地域 ホテルルートイン第2足利 〒326-0831 堀込町2460 Tel.0284-70-8400 Hotel R9 The Yard 足利富富 〒326-0331 富富町2213-1 Tel.0284-43-8933

栃木県

那須町
日光市
宇都宮市

足利市

〳東京から75分!〵



中世の歴史薫るまち

足利市

教育旅行

パンフレット



お問い合わせ

足利市役所 観光まちづくり課
〒326-8601 栃木県足利市本城3丁目2145番地
☎ 0284-20-2264 (平日8:30~17:15まで)
✉ kankou@city.ashikaga.lg.jp

HPはこちら

モデルコース

対 象 中学生 出発地 首都圏

日帰りでも充実した旅に

首都圏からのアクセスも良好！
足利の歴史と文化、そして豊かな自然に
触れられる充実したコースです。



下野國一社八幡宮



樺崎八幡宮



あしかがフラワーパーク



足利学校 稲荷社



鐙阿寺



太平記館



市の鳥カルガモ

- 出 発 浅草駅 学校
- 09:50着 東武足利市駅 バス
- 10:00着 下野國一社八幡宮 足利氏のはじまりの地
- 10:20発 バス
- 10:40着 樺崎八幡宮 足利義兼が生入定した地
- 11:00発 バス
- 11:20着 あしかがフラワーパーク 四季折々の花が咲き誇り、自然を満喫できます 昼食
- 13:20発 バス
- 13:40着 史跡足利学校 日本最古の学校にある学問の守り神「足利学校 稲荷社」で合格祈願
- 14:40発 徒歩
- 14:50着 鐙阿寺 鎌倉時代の禅宗様式を見ることができます 住職等から鐙阿寺の歴史を聞くことができます (別途料金)
- 15:30発
- 16:00着 太平記館 足利のお土産はここで！ カフェスペースもあるので、ほっと一息。
- 16:30発 バス
- 16:40発 東武足利市駅 バス
- 到 着 浅草駅 学校

体験学習

見るだけじゃない。
足利の歴史と文化と自然を体験しよう！ //

いちご狩り



◎ここがすごい！

いちごの生産量が1968年から連続全国第1位の
栃木県で、いちご狩りを楽しむことができます。
とちおとめをはじめ、スカイベリーやとちあいか
など種類が豊富です。

受入人数 50名 営業期間 1月上旬～5月上旬
入 園 料 一般(小学生以上)/1,500円～2,200円
幼児/800円～1,200円
駐 車 場 大型バス2台可能

銘仙甲冑着付体験

要事前予約(約1ヶ月前)



◎ここがすごい！

昭和初期に一世風靡した足利銘仙などを着ることが
できます。
また、足利氏の家紋が入った甲冑を着れば、
足利の思い出になること間違いなし！

受入人数 (銘仙着付)要相談
(甲冑着付)同時8名まで
所要時間 1時間～3時間



市の木イチョウ

〓 PICK UP! 〓

足利で人気のお土産



栗むし羊かん

大きな栗が丸ごと1個入った
茶巾絞り特徴の羊かん。

草雲羊羹本舗
TEL0284-21-4771



元祖芋ようかん

さつま芋の豊かな風味を生かし、代々受け
継がれ手作りにこだわった芋ようかん。

舟定屋本店
TEL0284-21-3807



古印最中

創業100余年の老舗菓子店のあんこたっぷり
の最中。「足利学校」や「鐙阿寺」など
足利ゆかりの古印・落款にちなみデザイン
されています。

香雲堂本店(通4丁目店)
TEL0284-21-4964

太平記館では市内お土産品を取り揃えています。 太平記館 TEL0284-43-3000

室町幕府を開いた 足利家のふるさと

足利氏ゆかりの寺社



樺崎町1723

樺崎寺跡は、鐙阿寺の開基である2代目義兼が、
身内の菩提のため創建。史跡内の樺崎八幡宮は、
3代目義氏が八幡神を勧請して義兼を合祀した
ことが始まりと言われている。



菅田町892

光得寺は、3代目義氏の開基といわれ、足利氏歴代並びに
その重臣らの五輪塔19基が祀られている。明治初期の神
仏分離に伴い、樺崎寺から法縁ある光得寺に移設され、
保護されてきた。



大岩町264

毘沙門堂の南西に、鐙阿寺の開基、足利義兼の
孫、泰氏がまつたという叶権現がある。



江川町245

8代目尊氏の曾祖父、5代目頼氏の創建とされ、本堂の後方に頼氏の供養塔
が祀られている。「あじさい寺」としても
有名で、毎年6月第4土日に「あじさい
弁天まつり」を開催している。



大町1-2

1368年(応安元年)、室町幕府初代将
軍 足利尊氏を開基、仏満禅師を開
山として創建された。見事な本堂天井
板絵とともに、尊氏の衣冠束帯姿の木
坐像も置かれている。



本城3-2067

3代目義氏が夢のお告げにより、池の
底から引き上げた阿弥陀如来像を本
尊に1249年(建長元年)に創建したと
伝えられ、本堂の南側に義氏の墓所が
ある。



緑町1-3270

1182年(寿永元年)、足利又太郎忠綱
が父俊綱と母の菩提を供養するため
に、理真上人を開山として開創されたと
伝えられている。2代目義兼と時子の
持仏と伝えられる秘仏・子安観音や、大
涅槃図も置かれている。



巴町2545

2代目義兼の長男義純が母(北条時
子)の菩提寺として創建した寺で、境内
には時子姫の墓である五輪塔がある。
なお、書家で詩人の相田みつをの墓も
あり、全国各地から多くの方が墓参に
訪れる。



板倉町155

源義国の開基で、本堂の裏山にある開
山堂には、開山泰亀円了和尚の木像
及び開山無縫塔があります。また、境内
には板倉一族の墓(五輪塔)がある。



家富町2220 TEL0284-41-2627

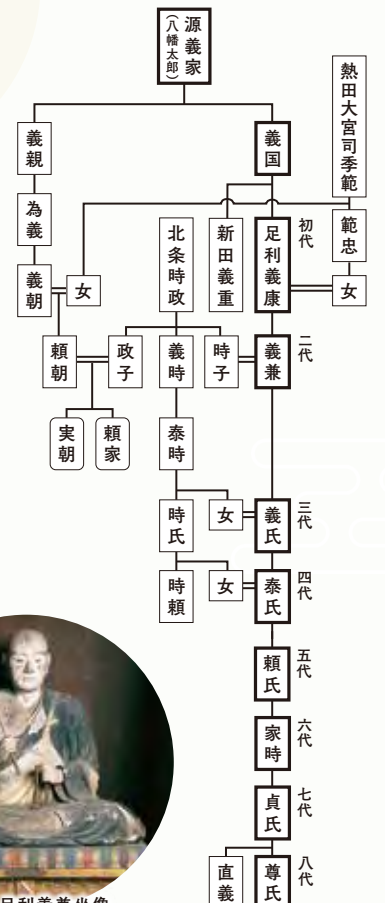
1196年(建久7年)、2代目義兼が館の
中に持仏堂を立て、大日如来を祀った
ことにはじまる。3代目義氏が堂塔伽藍
を整備し、足利氏一門の氏寺として隆
盛を誇った。平成25年、本堂が国宝に
指定された。



八幡町387-4

1056年(天喜4年)、源義家が奥羽の
内乱に向かう折、戦勝祈願のため勧請
したと伝えられている。数多くの文化財
が残る名跡であるとともに、隣接する門
田稲荷神社は、「日本三大縁切り稲荷」
と言われ、全国から多くの方が訪れる。

足利氏略系図



木造 足利義兼坐像 (鐙阿寺蔵)

足利義兼公とは？

室町幕府初代将軍足利尊氏の6代前
の先祖で、源氏足利氏の2代目当主で
す。頼朝の信頼を得、鎌倉幕府における
有力御家人の立場を築き上げた。晩
年、足利荘に隠棲し、邸内に持仏堂を
設けて(後の鐙阿寺)正治元年、同荘内
の樺崎寺にて亡くなりました。